

施設名	消防庁舎
-----	------

所管課	消防総務課
-----	-------

1 基礎データ

施設番号	34				
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防庁舎
所在地	江南市赤童子町大堀70番地				
区域区分	市街化区域	地区名	古知野	学区	古知野南小学校
敷地面積	3,196.50 m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	0.40 km	バス停からの距離	0.20 km	駐車場	3 台

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	庁舎				
複合施設	-	併設施設	-		
建物構造	SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)			階数(地階)	4 階
建築年度	1986 年度	総延床面積	2,457.56 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	585,230 千円	減価償却累計額	377,545 千円	減価償却率	64.51 %
経過年数	37 年	耐用年数	50 年	老朽化率	74.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	一部対応	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

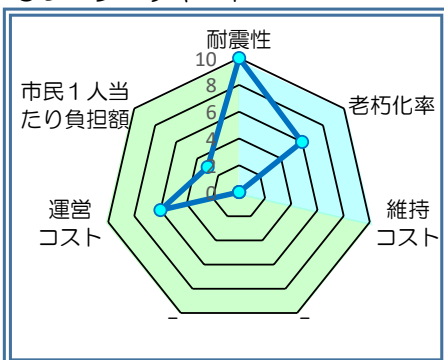
3 管理運営データ

利用者数※1	H30	R1	R2	R3	R4	平均	開館日数	管理形態
	-	-	-	-	-	-	-	直営
ランニングコスト (R2~R4平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)		内訳		金額(円)	
	支	維持コスト	人件費	2,195,134	収入	使用料等(利用者負担)	-	(参考)
			修繕料	934,257		国・県費	-	
			維持管理委託料	6,294,855		その他	274,115	
			土地借上料	-		市費(一般財源)	18,242,757	
			その他	266,831		合計※2	18,516,872	
	小計※2		9,691,077	年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額		- 円(一般財源÷平均利用者数)	
	出	運営コスト	人件費		2,195,134	市民1人当たり負担額		185.61 円(一般財源÷国勢調査人口)
			光熱水費		5,041,037	1m ² 当たり(維持)コスト(50位/113施設)		3,943.37 円(維持コスト÷総延床面積)
			運営委託料		23,467			
その他			1,566,157					
小計※2		8,825,795	合計(①+②)		18,516,872			

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価	
	耐震性能あり	10	74.00%	6	18位 / 115	0	16点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	市民1人当たり負担額	評価
	-	-	-	-	69位 / 115	6	49位 / 115	3
							サービス評価	
							9点 / 20点	

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
			○

- 継続活用 (I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持
- 見直し対象 (II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等
- 見直し対象 (III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設
- 見直し対象 (IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。

施設名	消防署東分署庁舎
-----	----------

所管課	消防総務課
-----	-------

1 基礎データ

施設番号	35				
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防庁舎
所在地	江南市安良町八王子121番地				
区域区分	調整区域	地区名	布袋	学区	布袋北小学校
敷地面積	1,045.00 m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	- km	バス停からの距離	- km	駐車場	3 台

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	庁舎				
複合施設	-	併設施設	-		
建物構造	RC(鉄筋コンクリート造)			階数(地階)	2 階
建築年度	1997 年度	総延床面積	516.52 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	119,056 千円	減価償却累計額	59,959 千円	減価償却率	50.36 %
経過年数	26 年	耐用年数	50 年	老朽化率	52.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	一部対応	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

3 管理運営データ

利用者数※1	H30	R1	R2	R3	R4	平均	開館日数	管理形態	
	-	-	-	-	-	-	-	直営	
ランニングコスト (R2~R4平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)	
	支	維持コスト	人件費	548,784		収	使用料等(利用者負担)	-	
			修繕料	501,747			国・県費	-	
			維持管理委託料	1,398,095			その他	90,911	
			土地借上料	-			市費(一般財源)	5,234,109	
			その他	78,824			合計※2	5,325,020	
	小計※2		2,527,450			年間コスト計算	(参考)		
	出	運営コスト	人件費	548,784			利用者1人当たり市民負担額	-	
			光熱水費	1,784,414			- 円(一般財源÷平均利用者数)		
			運営委託料	-			市民1人当たり負担額	53.25 円(一般財源÷国勢調査人口)	
その他			464,372		1m ² 当たり(維持)コスト(42位/113施設)		4,893.23 円(維持コスト÷総延床面積)		
小計※2		2,797,570							
合計(①+②)		5,325,020							

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価		
	耐震性能あり	10	52.00%	6	55位 / 115	3		19点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価		サービス評価	
	-	-	-	-	82位 / 115	6	69位 / 115	6	12点 / 20点

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
○			

- 継続活用 (I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持
- 見直し対象 (II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等
- 見直し対象 (III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設
- 見直し対象 (IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。